### 資料'23.2

### ~ それぞれに 春を抱えて 冬芽たち ~

春を感じて歩こう 陽射しに 風に 樹木に 鳥たちの声に

冬芽の中には何が入っているのだろうか? 変化の兆し、成長の経過をたどってみよう



相生山の四季を歩く会 #160 2023.2.12

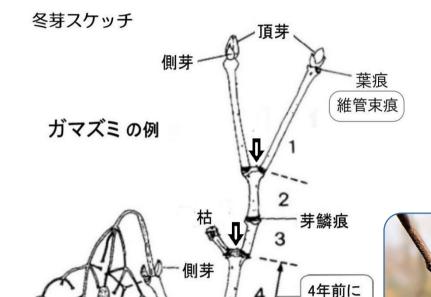


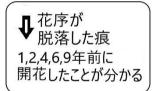
(主な冬芽の画像と観察ポイントを入れました。一覧表は2面に)











伸びた

枝の長さ









前年の果実

短枝化









午後の部 (13~15時、 雨天中止) 参加には事 前申し込み が必要です。

自然と人 人びとの思い 最新情報と予習復習に



連絡先(古川)

tell/fax: 052-821-6463

<u>ተኅፃብ : 080-5124-6463</u> e-mail : viva\_forest@yahoo.co.jp

https://lovelyearth.info/ 検索:相生山の四季を歩く会 冬芽(ふゆめ、とうが):多くの樹木は春から初夏にかけて一斉に伸び、枝の先端や葉の腋に芽をつくって、その年の成長を終え、翌春、芽がまた伸びるということを繰り返します。冬季の休眠芽は良く目立つので、これを特に冬芽と呼びます。多くの場合、冬芽はたくさんの鱗片葉(芽鱗)をもっていて、なかの若い葉や茎を冬の寒さや乾燥から守っています。裸芽といって、芽鱗をもたない種類もありますが、それらの多くは断熱の働きをする長い毛に被われた小型の葉で包まれています。

葉痕(ようこん): 茎に残った葉の落ち痕のことで、そこにかつて葉がついていたことの証しです。葉痕には、茎や葉柄で水分や養分の通路になっている管の集まりである維管束が切れた痕(**維管束**痕)も残って、動物の顔に似たものなど独特の形が楽しめます。







# 野島の春=恋の季節は早(1 樹林の中から囀りが始まり

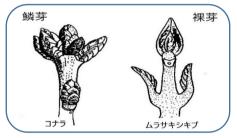


## で鳥たちは旅立ちの準備

#### 今月の資料は

「木の見かた、楽しみ方 ツリーウオッチング入門」 八田洋章/朝日新聞社

「冬芽ハンドブック」 広沢毅/文一総合出版 「樹に咲く花」 山と渓谷社 などを参考に作成しました。



No	標準和名	漢字表記	科					ポイントmemo	葉痕特記
1	ヌルデ	白膠木	ウルシ	落葉	互生	鱗芽	羽状複葉	仮頂芽 黄褐色短毛が密生	U~V字形
2	ムラサキシキブ	紫式部	シソ	落葉	対生	裸芽		2枚の幼葉向き合う 短毛	呼び鈴
3	アラカシ	粗樫	ブナ	常緑	互生	鱗芽		頂生側芽 芽鱗色変異あり	
4	クスノキ	樟	クスノキ	常緑	互生	鱗芽		赤い芽鱗 無毛	
5	サカキ	榊	サカキ	常緑	互生	裸芽		先端は鉤状に曲がる	
6	コバノガマズミ	小葉の莢蒾	レンプクソウ	落葉	対生	鱗芽		芽鱗の赤 星状毛 比較:ガマズミ,ミヤマガマス	₹\$
7	タカノツメ	鷹の爪	ウコキ゛	落葉	互生	鱗芽	3出複葉	短枝+冬芽=鷹の爪	枝を半周
8	エゴノキ	えごのき	エゴノキ	落葉	互生	裸芽		主芽の下に必ず予備芽あり 星状毛	
9	クサギ	臭木	シソ	落葉	対生	裸芽		暗紫色の毛が密生	馬蹄形
10	コナラ	小楢	ブナ	落葉	互生	鱗芽		頂生側芽 断面5角形	
11	ヒサカキ	姫榊	サカキ	常緑	互生	裸芽		先端は鉤状に曲がる 蕾あり	
12	アカメガシワ	赤芽柏	トウダイグサ	落葉	対生	裸芽		葉脈のシワ見える 星状毛	円~半円
13	アベマキ	棈	ブナ	落葉	互生	鱗芽		コナラと比較	
14	ヤマウルシ	山漆	ウルシ	落葉	互生	裸芽	羽状複葉	毛が寝る 比較:ヤマハゼ:は先端が起つ	維管束整列
15	ウスノキ	臼の木	ツツシ゛	落葉	互生	鱗芽		赤い芽鱗 短毛 枝色は日照差	
16	コバノミツバツツジ	小葉三葉躑躅	ツツシ゛	落葉	互生	鱗芽		伏毛密生 比較:•ヤマツツジ,モチツツジ	
17	ヤマコウバシ	山香ばし	クスノキ	落葉	互生	鱗芽		大きな混芽(花+葉)あり	
18	ヤマハギ	山萩	マメ	落葉	互生	鱗芽	3出複葉	副芽あり	
	ネジキ	捻木	ツツシ゛	落葉	互生	鱗芽		三美芽 塗り箸 2枚の芽鱗	半円形
20	ハゼノキ	櫨の木	ウルシ	落葉	互生	鱗芽	羽状複葉	無毛	ハート形
21	ヤマザクラ	山桜	バラ	落葉	互生	鱗芽		先端ほどける 無毛 短枝発達	
22	タブノキ	椨	クスノキ	常緑	互生	鱗芽		立派な頂芽	







